

『脳神経外科の診療について』

脳神経外科
ミヤモト タツヤ
宮本 達也 医師



〈プロフィール〉
出身 和歌山県有田市
平成6年 和歌山県立医科大学卒
和歌山県立医科大学附属病院
和歌山労災病院
南和歌山医療センター
井上病院などで勤務
平成28年2月大阪リハビリテーション病院副院長に就任

本年2月から桜ヶ丘病院で週一回(火曜日)診療しています。
脳神経外科は、脳卒中(脳出血、くも膜下出血、脳梗塞)、脳腫瘍、頭部外傷といった頭部の病気だけを診察しているのでは、ありません。肩こり、手指のしびれ感などで発症する頸椎症、腰痛、下肢のしびれ感・痛みなどで発症する腰椎症も脳神経外科で治療を行っています。朝起きると手がしびれている、最近よくものを落とす、ボタンをとめる等の細かい作業ができない、スリッパが勝手にぬげてしまう、階段を上るのはいいが降りるのが怖い、休み休みでないと歩けない、足がよくつってしまう等の症状があると、頸椎、腰椎に病気がある可能性があります。
また、頭痛の診断も行います。頭痛には様々な原因が考えられ、中には放置してはいけない頭痛もあるため、当院で頭部CT検査を行い、頭痛の診断をする事は可能です。

更に、最近物忘れが気になっていて認知症が心配な場合も当科にて評価・治療させていただきます。認知症状の中には、頭部打撲後に起こる慢性硬膜下血腫や正常圧水頭症が原因のことがあり、これらは手術で治療できる可能性があります。

次に、脳卒中などのあとに起こる『痙縮(けいしゆく)』について、紹介したいと思います。痙縮とは、脳卒中、頭部外傷などが原因で、手足に麻痺が残ってしまった場合に、筋肉が緊張しすぎて、手足が動きにくかったり、勝手に動いてしまったりする状態のことです。例えば、手の指が握ったまま開かない、ひじが曲がったまま伸びない、足首が内側に曲がってしまい装具がつけにくいといった症状です。この症状に対してボツリヌスという薬剤を原因となっている筋肉内に注射することで、筋肉の緊張を和らげるという治療法があります。ボツリヌスと聞いて、食中毒の原因となる菌を思い出すかもしれませんが、ボツリヌス菌が作り出す天然タンパク質(ボツリヌストキシン)を有効成分とする薬を注射する治療法です。

痙縮で困っている患者さんには夢のような治療法ですが、効果に限りがあるため、くり返し受ける必要があること、費用面のことなどの問題や、筋肉の緊張はとれたが力が入りにくくなった等の副作用ももちろんあります。桜ヶ丘病院でも、希望される患者さんがいましたらボツリヌス療法を行いますので、一度相談に来てください。

●平成28年度入社式・新入職員研修
(平成28年4月1日、4月1日～5日:3日間)

桜が舞う4月、桜ヶ丘病院入社式が行われました。新たに12名(看護師4名、理学療法士1名、放射線技師1名、介護福祉士3名、事務員2名、調理員1名)の職員が入社されました。

入社式終了後、新入職員は3日間にわたり、感染対策や医療安全・倫理など12項目の研修を受け、医療の現場で働くための基礎となる知識を学びました。今後は、各々の部署で活躍してくれることを期待します。



●第5回有田地区在宅医療協議会開催
(平成28年2月27日)

5回目となる今回は『在宅呼吸器疾患と呼吸ケア、呼吸リハ』をテーマに、いぬい内科呼吸器内科クリニックの乾宏行院長を講師に招いて講演を行いました。講演では、呼吸器疾患に関する基礎知識や開業医からみた病診連携についての話、また、今話題となっている禁煙サポートの実情などをお話していただきました。

現在COPD(慢性閉塞性肺疾患)患者は増加傾向にあり、包括的呼吸ケアの重要性が今後さらに高まることが予想されます。そのため、機能改善に対するアプローチはもちろんですが、生活行為の向上に繋がられるような指導方法や体制作りにも着目し、地域医療に関わる医師・看護師だけでなく、セラピストや薬剤師などとも連携を図ったチーム医療を強化していく必要があると感じました。

在宅医療を考える上で、病院と地域の開業医の先生方との連携はなくてはならないものです。今後も当院では、そういった連携を深める手助けが出来るような取り組みを行っていきたいと思います。



●第55回QCサークル活動発表会
(平成27年12月15日)



- 最優秀賞:大五郎(総務課)
テーマ「支払処理手続きの時間短縮
～請求書回収から銀行振込手続きまで～」
- 優秀賞:だるま(医事課)
テーマ「患者満足度向上への第一歩
～透析患者さんの顔と名前を覚えよう～」
- 優秀賞:キッチン(栄養課)
テーマ「魚禁メニューの改善」

新入職員紹介

腎センター
看護師
モヤマ ミヤ
元山 美耶



(入職日 平成27年8月24日)

平成27年8月より腎センターで勤務しています。まだまだ不慣れなことも多いですが、笑顔と明るい対応を心がけて今後も業務に励んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

腎センター
看護師
トギ ヨシアキ
土岐 喜昭



(入職日 平成27年9月1日)

昨年9月より腎センターで勤務しています。透析領域の看護は初めてで、不安もありましたが皆様のおかげで少しずつ慣れてくる事が出来ました。これから先、まだまだご迷惑をかけることがあると思いますがよろしくお願いいたします。

5階病棟
介護福祉士
イッキョウ マコト
一久 誠



(入職日 平成27年10月1日)

昨年10月より5階病棟に勤務しています。以前は特養に勤めていました。技術的に未だ拙い面もあるかと思いますが、笑顔と親切な対応を心掛けて、患者さんに信頼されるよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。

4階病棟
看護師
タカギ ミヤコ
高木 美也子



(入職日 平成27年10月5日)

昨年10月より4階病棟に勤務しています。まだまだわからないことが多く皆さんに迷惑をかけたが、少しずつ慣れてきました。患者さんに笑顔で対応することを心がけていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。